

2016 冬 公共交通フォーラム

「まちづくりにおける回遊性向上とその効果を考える」

開催日 1月30日(土) 午後1:30~4:45 (1:00 開場)

会場 横浜みなと博物館 訓練センター第1教室

JR 根岸線・市営地下鉄線「桜木町駅」下車徒歩5分 / みなとみらい線「馬車道駅」下車徒歩5分

昨年策定された「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」では、今後より多くの人々をこの地区に迎え入れ、地域全体の活性化を図るとしていますが、これを具体的に進めるには域内各地を結ぶ交通を充実させ、移動の利便性を高めることが不可欠です。観光客などの来街者にとって分かりやすく、いつでも気軽に乗り降りができるLRT(次世代型路面電車)は有力な選択肢であり、これを整備し回遊性を高めることは、人々の交流を深め、消費の拡大にもつながると考えます。今回は“回遊性”をキーワードに街の魅力向上について様々な立場の方から、各地における先進的な事例も交えて語っていただきます。

《基調講演》宇都宮 浄人氏(関西大学経済学部教授)

「LRTは街に人を呼び込めるか」

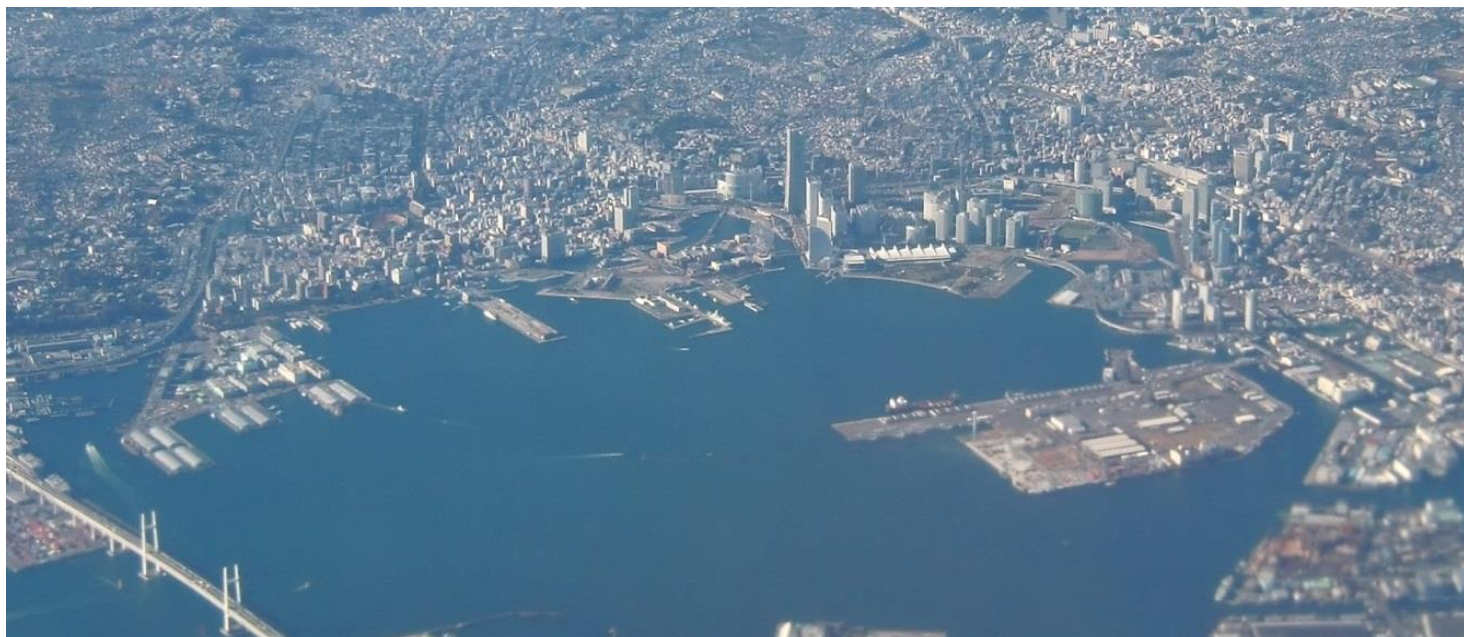
《報告》① 野並 直文氏(横浜商工会議所副会頭/株式会社崎陽軒 代表取締役社長)

② 谷口 高広氏(ヨコハマ グランドインターコンチネンタル ホテル 副総支配人)

③ 山口 雅直氏(京都市都市計画局歩くまち京都推進室担当部長)

《特別講演》荒川 辰雄氏(宇都宮市副市長)

「宇都宮市におけるLRT導入計画」(仮題)



〈上空から眺めた横浜の都心臨海部〉

参加費(資料代): 1,000円(めざす会・走らせる会正会員、学生 500円) 事前の申し込み不要

問合せ先: 090-6544-1422 (コタベ)

主催: 横浜の公共交通活性化をめざす会 共催: 横浜にLRTを走らせる会

後援: 横浜市都市整備局(申請中)